かたるべサロンニュース

R6. 2月号

１月20日のかたるべサロンには、4名の方がお越しくださいました。
ご意見を頂きましたので、ここで紹介いたします。

議会について

・車の免許のない方で議員と話をしたい方がいるので、橋本区会館まで来てほしい。
（橋本区女性）

・議会の動画配信は早く実施した方が良い。（総進区男性）

・議会のルールは住民にオープンにしていくべきだ。（　〃　）

・一般質問は議員の活動報告の面もあると思うので積極的に行うべき。活動の見える化もしてほしい。（　〃　）

・在住行政区に町議会議員が不在で、行政や議会情報の入手が困難になってきた。特にスマホを使えない人は大変である。（　〃　）

施設について

・貴重な施設である開拓記念館と物語記念館の価値を来場者数だけで評価してほしくない。
（橋本区女性）

「かたるべサロン」は、皆さまのお話を聞かせていただくために開催しています。時間内は自由に出入りできますので、お好きな時間にお越しいただき、あなたのお声をぜひお聞かせください。

次のかたるべサロンは２月17日（土）
17:30～19:00 改善センターみらいえ
で開催だマイ！

新十津川町議会
Instagram

新十津川町議会
facebook

裏面に続きます。

交通について

・4月から導入のライドシェアは、どのように運用されるのか。　（橋本区女性）
・人手が必要な会社やバス・タクシー会社は特に従業員が集まらなくなってきている。給料を高くしても集まらない。深刻な問題である。　（中央区男性）

住宅について

・空き家活用について、持ち主に賃貸の方法を教えたら、空き家バンクの登録も増えるのではないか。「賃貸だと管理が面倒」という人には、管理会社に委託して小遣いを稼ぐ方法を示せば良い。　（総進区男性）

町内会について

・住宅助成制度は「町内会の加入」を条件に募集したほうが良い。　（総進区男性）
・町内会の配布物はなるべくデジタル化し、必要な人にだけ紙で配布するべき。
全戸に配布するのはやめるべきだ。　（中央区男性）
・町内会活動が町の下請け的になっているので、見直しが必要である。　（　〃　）

町への要望や意見

・町の広報・PR を行う地域協力隊員を任命すべき。今まで気付かなかった町の魅力に気付けるのは、よそ者の視点である。　（総進区男性）
・スマホを扱えない人でも情報を得やすいように、防災無線で行政以外の情報も流すべきだ。
（　〃　）

新安心すまいる助成事業の対象になります！

R6年度から第3期が始まり内容が拡充される「新安心すまいる助成」では、省エネ・再エネ工事に対して補助の限度額が 20 万円増額になる内容が追加され、町として地球温暖化対策を推進する内容となっています。

9 月のかたるベサロンで頂いた、「薄くて軽くフィルムのように曲げられる太陽電池として日本で開発されたペロブスカイトの活用をぜひ町でも普及すべきだ」（菊水区女性）とのご意見について、12 月 1 日に開催された経済文教常任委員会で質疑がなされ、「要件を満たした工事であれば、ペロブスカイト太陽電池を設置する工事も助成対象になる」との返答を頂きました。経済産業省の HP によりますと、現在、ペロブスカイト太陽電池は早期社会実装に向けて取り組まれている段階ですが、1 月中旬開催の施工業者への説明の際に周知されることになりました。この助成事業についての詳細は町広報 2 月号で周知されますので、そちらをご覧ください。

発 行：新十津川町議会広報広聴常任委員会　問合せ：議会事務局　（電話）0125-76-3191